

キャリア開発論

[講義] 第2学年 後期 必修 1単位

《担当者名》福井純子 sfukui@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

生涯発達を前提としながら看護専門職としてキャリアを拓いていくために、看護職としてのキャリアの広がりや理解と共に、協働する他職種や対象者の求める看護職の理解を踏まえ、自身のキャリアを展望し表現し、その実現に向けた課題を探究する。また、看護専門職として生涯を通じて主体的に学修し続ける必要性を理解し、その実際のイメージを持つことを目指す。

【学修目標】

1. 看護職について専門職論の観点から理解を深め、自律した専門職業人について考察する。
2. 協働する他の医療関係職の専門性や、対象者からみる看護職について理解を深め、看護職が活躍する場の環境や状況の理解を深める。
3. 看護専門職として求められる能力について理解を深め、それを踏まえた自分自身のキャリアビジョンと実現に向けた課題を明確化する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	キャリアビジョン1)	キャリアビジョンの実現に向けた課題と達成	福井
2	仕事理解1)	多様な看護職の活躍の場と活躍の実際 ジェネラリストとスペシャリスト	福井
3	キャリアビジョン2)	看護職の活躍と実現に向けたキャリア選択の実際	樋口秋緒(特別講師) 福井
4	仕事理解2)	協働する他の医療関係職種を知る	福井
5	仕事理解3)	対象者からみた看護職	伊藤千景(特別講師) 福井
6	専門職論1)	専門職とは、自律した職業人とは	福井
7	専門職論2)	看護職に求められる能力とその醸成 主体的な学習と省察	福井
8	キャリアビジョン3)	キャリアビジョンの実現に向けた課題	福井

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

授業の参加度(授業内の個人ワーク・グループディスカッションを含む) 35%、小レポート(各授業後に記載) 32%、最終課題(最終レポートとポートフォリオ) 33%

【教科書】

なし

【学修の準備】

予習: 提示する事前課題について、各自で取り組んだ上で授業に参加すること。(2時間)

復習: 各授業の授業資料、授業内での個人ワークの内容、小レポート等を振り返りまとめをしておくこと。

実習等の経験を踏まえ、随時キャリア・ポートフォリオに追加しておくこと。(2時間)

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP3: 社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。

【ICTの活用】

- ・ Google Form を活用し、授業への参加度・授業内容の理解度を把握する(小レポート)
- ・ Google Classroom を活用し、授業資料の配信、課題の提示・提出等を行う

(2026年度・看護福祉学部)

【実務経験】

看護師・キャリアアドバイザー

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関及び教育機関における実務経験（臨床実践とキャリア支援）に基づき、看護職のキャリア開発に特化した授業を行う。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している